

できます

高すぎる

1人3万円

# 国保料値下げ

日本共産党は、昨年11月「高すぎる国民健康保険料(税)を引き下げ、住民と医療保険制度を守ります」との提案を発表しました。

**日本共産党**  
京都府議会議員団

共産党が  
提案

「協会けんぽ」並みの保険料に

- ▶ 全国知事会が求める公費1兆円で
- ▶ ゼロ歳児にもかかる均等割は廃止

▶ 高齢者アンケートを行う日本共産党京都府議会議員団



国民健康保険料(税)の試算 ※日本共産党中央委員会試算

	年収400万円4人世帯 (30代の夫婦+子2人)の場合			年金夫婦世帯 (夫230万円、妻50万円)の場合	
	現行年額	値下げ後 (均等割、平等割を廃止)	協会けんぽ保険料	現行年額	値下げ後 (均等割、平等割を廃止)
京都市	¥397,497	¥242,087	¥200,400	¥151,163	¥80,003
福知山市	¥414,661	¥260,261	¥200,400	¥157,049	¥86,009
八幡市	¥412,524	¥246,281	¥200,400	¥158,163	¥81,389

国と自治体の責任で  
引き下げを

国民の4人に1人が加入する国民健康保険は庶民にたいへん重い制度になっています。  
制度の持続可能性、社会の公平公正を確保するうえでも重要な課題です。

財源は

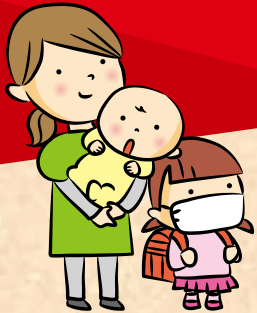


富裕層、大企業から

例えば 株の課税を欧米並みに引き上げれば1.2兆円できる

巨大プロジェクトよりも

北陸新幹線延伸 2兆1000億円以上 リニア新幹線 9兆円



## 医療・介護への支援を拡大へ

- 府の子どもの医療費助成が前進  
3歳から中学卒業までの窓口負担  
3,000円 → **1,500円** (市町の上積みあり)  
になりました。さらに**窓口無料**へ
- 介護保険料・利用料の  
負担軽減を
- 老人医療助成制度  
2割負担を1割に

# 命とくらしを応援する政治を実現します